



全国学力・学習状況調査の結果の概要について

校長 梶山 崇

彼岸も過ぎ、過ごしやすい季節になりました。子どもたちも10月上旬に行われる体育授業発表会に向けて意欲的に練習に取り組んでいます。

さて、毎年4月中旬頃に全国学力・学習状況調査が行われます。今年度は4月18日(木)に、教科に関する調査として国語、算数が行われました。また学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問が出される質問紙調査も行われました。先日、6年生の子どもたちに結果が返却されました。

全国学力・学習状況調査は平成19年度から始まりました。途中、抽出(機械的に選ばれた学校のみが調査に取り組む)調査の時期もありましたが、平成26年度からは再び、悉皆(全ての学校が取り組む)調査となっています。

問題文の特徴ですが、国語、算数とも一問一答式でなく、問題文や問題文に関する資料をしっかりと読まないで回答することがむずかしくなっています。現代はインターネット等様々な資料から必要な情報を取捨選択することが求められていて、問題文はまさに現代の情報化社会を反映しているようです。私も問題に取り組みましたが、特に国語の問題文2の2の「条件に合わせて60字から100字でまとめて書く」問題では正直、とても苦労しました。改めて調査に熱心に取り組んだ子どもたちをすごいと思いました。

前置きが長くなりましたが、調査結果の概要、子どもたちのがんばったところや、課題、質問紙調査から読み取れる生活の傾向についてお知らせし、学校側の指導の指針としたいと思います。

国語では、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる」問題や「登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができるかどうかをみる」問題について力が発揮できました。一方、「文の中における主語と述語との関係を捉えることができるかどうかをみる」問題、「人物像を具体的に想像することができるかどうかをみる」問題、「資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる」問題が課題として挙がりました。問題文の読み取り方や資料の活用法、相手を意識した伝え方等の指導に努めます。

算数では、「直径の長さ、円周の長さ、円周率の関係について理解しているかどうかをみる」問題、「図形、データの活用」の問題、「道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる」問題について力が発揮できました。一方、「計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる」問題、「除数が小数である場合の除法の計算をすることができるかどうかをみる」問題が課題として挙がりました。計算のきまりから求め方を考察すること、問題に関する資料をしっかりと読み取ること、基本的な四則計算の定着等の指導に努めます。

児童質問紙調査については、「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか」、「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」の質問では、「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」で97%以上の児童が肯定的な回答をしていました。(他に2項目ありますが、紙面の関係で割愛しています。)

また、「国語の勉強は大切だと思いますか」、「算数の勉強は大切だと思いますか」「英語の勉強は大切だと思いますか」「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」の質問でも約93%~96%の児童が肯定的な回答をしていました。

以上の学力調査や質問紙調査の結果から、子どもたちへの声かけや支援の方法を工夫し、これから意欲的に学べるよう指導に努めていきます。ご家庭でもご支援のほどよろしくお願いいたします。

〈体育授業発表会〉

以下の日程で体育授業発表会を行います。詳細は、9月8日付けのお便りをご覧ください。

○10月2日(水)	9:00~9:40	3年生
	11:00~11:40	1年生
	13:40~14:20	5年生
○10月3日(木)	9:00~9:40	4年生
	11:00~11:40	2年生
	13:40~14:20	6年生
○10月4日(金) 予備日		

- 学校への出入りは、正門からお願いします。
- 仮設校舎解体工事のため、参観場所や駐輪場には、制限がございます。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

〈体育倉庫の解体工事について〉

10月7日(月)から、体育倉庫の解体工事が始まります。現存の倉庫を解体したのちに、同じ場所に新しい体育倉庫を建てることとなります。

体育倉庫の工事に関しては、周りをカラーコーンで囲むだけで、フェンス等は立てられません。正門から、工事車両の出入り等もあります。安全に学校生活が送れるように教職員一同注意を払ってまいります。

〈忘れ物での来校について〉

下校後にお子さんが忘れ物を取りに来ることがあります。学校では、行き帰りの交通事故や防犯上の理由等から、下校後は忘れ物を取りに来ないようにしております。ご理解いただき、ご家庭でもご指導よろしくお願いいたします。

〈お知らせとお願い〉

1学期後半に実施された本校の「防犯ボランティア連絡会議幹事会」において、参加者(三橋地区自治会長、防犯推進委員、小学校管理職等)から「三橋地区からは児童の交通事故を絶対に出さない」との強い決意が表明されました。気候がよくなり、活動範囲も広がる10月にもう一度大人も子どもも交通マナーを確認したり、見直したりしたいものです。以下3点についてお願いします。

- ① 信号機のない交差点では左右を確認してから横断します。対面の信号が青でも、横断歩道は走らず歩いて渡ります。
- ② 見守りの人が多くいる通学路を必ず守ります。
- ③ スケートボードなどは、許可をされているところ、囲いのある場所でやります。

教師、保護者等すべての大人の行動は、子どもたちから見られています。横断歩道の渡り方、自転車の乗り方など子どもたちの見本でありたいです。